

京都市市民公募委員サロン

(はじめに) 以下、次のように省略します。

京都市市民参加推進フォーラム委員 → フォーラム委員
京都市市民参加推進フォーラム事務局職員 → フォーラム職員
京都市の附属機関等の公募委員 → 公募委員
京都市の附属機関等を運営する事務局職員 → 事務局職員

目次

- ① 概要
- ② 開催までの流れ
- ③ 当日の流れ (令和2年度から3年度)
- ④ 参加者 (公募委員) の主なメリット

① 概要

目的

公募委員がその意義などを学ぶとともに、様々な附属機関等の公募委員が交流し、意見交換を行うことにより、会議において積極的に発言する機会が増え、知識や経験が十分に活かされるとともに、**市政への参加意欲が一層高まること**を目的として開催する。併せて、**市民参加推進フォーラム委員が、他の附属機関等の公募委員の実情を把握することも目的とする。**



(補足) 京都市市民参加推進フォーラムとは
京都市市民参加推進条例に基づき設置している京都市の附属機関。市民参加を推進するための仕組みづくりや、具体的な取組について議論している。

京都市市民参加推進フォーラムの取組みの一つが「市民公募委員サロンの運営」
(京都市における、寒川町まちづくり推進会議と近い位置づけの審議会)

対象者 : 公募委員、事務局職員

※ 令和2年度、及び3年度は事務局職員の参加はなかったが、
令和元年度は、第1回は2名、第2回は6名の参加があった。

主催 : 京都市市民参加推進フォーラム

参加費 : 無料

応募方法 : 公募委員は、市から送付される別添「ご案内」と「チラシ」を確認し、
ファックス、電子メール、専用フォーム、郵送、電話から申込む。

② 開催までの流れ

		フォーラム職員の流れ	期間（目安）
開催前	1	案内文、チラシの作成	開催3ヵ月前
	2	会場の予約	
	3	事務局職員への周知	
	4	申込受付	開催1ヶ月前
	5	実施内容の打ち合わせ	
	6	申込者への実施前のご案内	開催1週間前 ～前日頃
開催当日	7	当日受付 運営補助 アンケートの配布・回収	開催日
開催後	8	アンケート集計	終了後2週間後
	9	実施結果報告資料（市民公募委員サロンだより）作成 HPへの掲載	

フォーラム委員の当日の役割
<ul style="list-style-type: none"> ・ 公募委員サロン当日の運営・進行 ファシリテーション（※1） ① メインファシリテーター（※2） 1名 ② 各テーブルのファシリテーター 数名 ・ <u>インプットスピーチ</u> 数名

- ※1 「ファシリテーション」とは
会議などでグループ活動が円滑に行われる
ように、中立的な立場から支援を行うこと
- ※2 「ファシリテーター」とは
効率的かつスムーズな会議を実現するための
進行役のこと
- （コトバンクより抜粋）

インプットスピーチの主な内容

インプットスピーチは、これまで、一般のフォーラム委員が担当する場合と、学識経験のあるフォーラム委員が担当する場合があります。

一般のフォーラム委員が担当する場合	学識経験のあるフォーラム委員が 担当する場合
公募委員に応募したきっかけ 会議に参加するまで・参加後の感想 等	市民参加の重要性 京都市の市民参加推進の取組の紹介 等

③ 当日の流れ（令和2年度から3年度）

大まかな流れは次のとおりです。詳細は表をご覧ください。



※スピーチの内容については、前ページをご覧ください

	日時	参加者
令和2年度	令和3年1月22日（金） 午後6時45分から1時間30分	【計22名】 公募委員 11名 フォーラム委員 8名 フォーラム職員 3名
令和3年度 第1回	令和3年8月20日（金） 午後6時45分から2時間15分	【計31名】 公募委員 19名 フォーラム委員 6名 フォーラム職員 3名 京都橘大学インターン 3名
令和3年度 第2回	令和4年1月14日（金） 午後6時45分から1時間45分	【計22名】 公募委員 13名 フォーラム委員 5名 フォーラム職員 4名
令和4年	令和4年10月6日（木） 午後6時45分から1時間45分	（未定）

④ 参加者（公募委員）の主なメリット

- ・他の公募委員の声を聞くことによる不安の解消
- ・公募委員としての意欲の向上
- ・公募委員同士の交流が活発になる
- ・他にどのような附属機関等があるかを知ることができ、次に別の附属機関等へ応募するきっかけになること

(参加者した市民へのアンケート結果 抜粋)

	参加後の心境の変化や抱負
令和2年度	<ul style="list-style-type: none">・今回の経験を踏まえて、次も参加したい。・どんなむずかしい話になるのかふあんだったが、皆さんが優しくて、ホッとしました。・短い時間でも色々な話を聞き、よい刺激になった。他の委員の肩書に臆せず、意見を述べていきたい。・今まで以上に地域と関わりを持とうと、改めて思った。積極的に市民代表として意見を言いたい。
令和3年度第1回	<ul style="list-style-type: none">・自分なり、自分の立場での発言をしていいんだということが確認できたので、次回以降の審議会での発言は自分なりに工夫して発言したい。・次回会議では市民目線で必ず1回は発言したいと思いました。・色々な立場の委員がいるので、今後は自分の経験をもとに市民目線からのコメントを心掛けたい。
令和3年度第2回	<ul style="list-style-type: none">・参加者全員がとても意欲的で刺激を受けました。自分もしっかりと意見を述べ、わからない事はしっかりと聞いて今後も頑張って活動していきたいです。・大学生など、たいへん若い方が公募委員として活躍されていることが驚きでもあり、新鮮でもありました。若い方のフレキシブルな考え方や行動力を学びたいと思いました。・市民公募委員に選ばれたからには、自分の気持ちや思いがしっかりと伝えることができるよう頑張りたいです。

ご 案 内
令和3年12月●日

京都市附属機関等 市民公募委員各位

京都市総合企画局総合政策室
SDGs・市民協働推進担当

寒さも日毎に増します今日この頃、いかがお過ごしでしょうか。
平素は京都市政への多大な御協力を賜り、誠にありがとうございます。
本市の市民公募委員の皆様へ、下記のとおり「市民公募委員サロン」の開催について御案内いたします。(対面参加：20名程度+オンライン参加：30名程度まで、申込は令和4年1月7日(金)まで。詳しくはチラシを御覧ください。)

市民公募委員サロン (令和4年1月14日(金))

京都市では、「審議会」「委員会」「協議会」といった、外部の有識者等にご議論いただく附属機関等で160人を超える多くの市民公募委員の方にご就任いただいております。

これらの附属機関等の会議は、個別に開催されますので、他にどのような会議でどのような方が活躍されているのか、知る機会は少ないのではないのでしょうか?また、会議で、どんな風に発言をすればいいのか、自分も専門的な意見を言わなければいけないのかなど、とまどいを感じられる場面も少なからずあるかもしれません。

そこで、毎年、市民公募委員の皆様にお集まりいただき、対話して交流を深めていただくイベントとして「市民公募委員サロン」を開催しています。公募委員の方に少しでも不安を解消し、やりがいを膨らませていただけるよう、今年度の第2回目として令和4年1月14日(金)に開催しますので、ぜひご参加ください。(申込・問い合わせ等は、チラシ「市民公募委員サロンへのご招待」をご覧ください。)

♪令和3年度第1回「公募委員サロン」の様子♪

令和3年度第1回市民公募委員サロン

<https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000289492.html>



市民公募委員サロンへのご招待



公募委員に
期待されている
ことって何？

会議で
素朴な質問を
してもいいの？

他の
公募委員の人と
知り合いたい！

もっと
会議が
こうなれば
いいのに！



市民公募委員サロンの様子

京都市の附属機関等の公募委員の皆さんを対象に、「市民公募委員サロン」を開催します。
委員としての役割ややりがいについて、みんなで一緒に考え、交流しませんか？

日時

令和4年1月14日（金）
18時45分～20時30分（受付開始18：30）

会場

対面参加：職員会館かもがわ（詳細は裏面参照） 2階 大会議室
オンライン参加：Web会議システム「Zoom」

募集人数

対面参加：20名程度（先着順）
オンライン参加：30名程度（先着順）

対象

京都市の附属機関等の市民公募委員の皆さん
（このチラシが届いたあなたです！）



参加費

無料

内容

ワークショップ形式で、市民参加推進フォーラム委員が皆さんに
インタビューしたり、グループ交流を行います。

主催

京都市市民参加推進フォーラム、京都市

<京都市市民参加推進フォーラムとは？>

市民と行政の協働を推進することを目的に設置された附属機関です。
今回は、ホストとして市民公募委員の皆さんをお迎えします！
※詳しくは京都市ホームページを御参照ください。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000035250.html>



前回の様子（令和3年8月20日）
※新型コロナウイルス感染症対策としてオンライン開催

公募委員になることで、様々な分野の人と知り合い、知識も得ることができて、貴重な経験になっています！

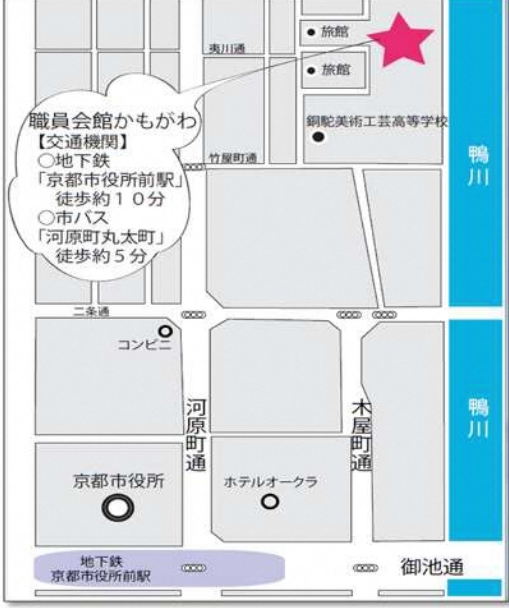


気を遣いすぎず、本音で話すことが大事だと思いました！

市民目線で自分の立場からの意見を言って良いとわかって安心しました。

会場

職員会館かもがわ2階 大会議室



職員会館かもがわ【交通機関】
○地下鉄「京都市役所前駅」徒歩約10分
○市バス「河原町丸太町」徒歩約5分

申し込み方法

令和4年1月7日（金）までに、HP専用フォーム、電子メール、郵送、電話又はファックスでお申し込みください。

<必要事項>氏名（ふりがな）、所属している審議会等名、電話番号又はメールアドレス、参加形式

※要約筆記、手話通訳、託児を用意します。必要な方は令和4年1月5日（水）までにご連絡ください。

（託児の対象：6カ月以上就学前）

申込フォームはこちらから
京都市「市政参加とまちづくり」ポータルサイト

みんなでつくる京都

<https://tsukuru-kyoto.net/recommend/salon/>

申込み・問合せ先

京都市総合企画局 総合政策室 SDGs・市民協働推進担当（担当：平子，伊藤）
〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488
（電話）075-222-3178 （FAX）075-212-2902
（電子メール）daigaku-shiminsanka@city.kyoto.lg.jp



申込用紙 ※連絡先は必ず記載してください。

ふりがな お名前	
現在所属している 審議会等名	
電話番号 メールアドレス	
参加形式	対面参加 ・ オンライン参加（Zoom情報は申込後に御案内します）
要約筆記 ・ 手話通訳 ・ 保育（保育を要する子どものお名前 ， 年齢 ） （ご利用を希望される方は○印をお付け下さい）	